

平成30年8月28日

建設工事入札参加業者 各位

貝塚市総務市民部契約検査課

建設工事における合併入札の試行について

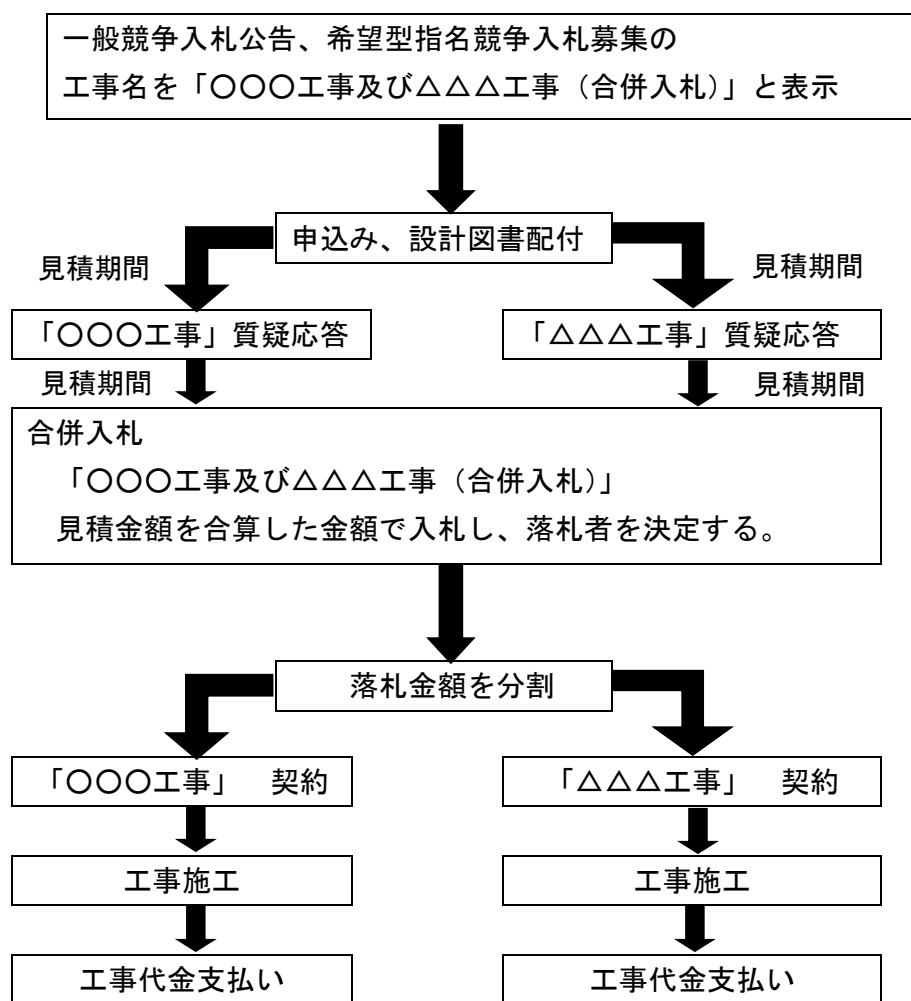
平成30年度より、関連性が高く、同一の受注者による施工が必要とされる複数の工事契約について、主たる工事（以下、「本工事」という。）とその従たる工事（以下、「関連工事」という。）の入札を合併入札で試行します。

（平成30年度は、合併入札を1件行う予定で、以後は未定です。）

- ①合併入札とは、同一現場又は近接する現場で、同一時期に行う必要がある建設工事を一括して入札するものです。なお、契約については、各工事で行います。
- ②入札方法、工事発注ランクについては、本工事及び関連工事の設計金額の合計金額により決定するものとします。また、発注工事業種は主体となる工事（本工事）の業種とします。
- ③一般競争入札公告及び希望型指名競争入札の募集において、合併入札案件であることを表示します。
- ④設計金額及び最低制限価格については、各工事の設計金額、最低制限価格の合計金額とします。ただし、本工事及び関連工事それぞれにも設計金額、最低制限価格を適用します。
- ⑤入札時には、入札書は1枚とし、入札金額は各工事の見積金額を合算した合計金額（税抜）で入札し、その金額により落札者を決定します。ただし、本工事及び関連工事の金額がそれぞれ最低制限価格以上で予定価格以下でなければなりません。
※別紙「落札者の決定（例）」を参照してください。
- ⑥合併入札の工事を落札された場合、本工事及び関連工事の請負契約が終了するまでの間は同業種の入札に参加できません。

※詳細については、発注時に再度お知らせします。

合併入札の流れ



注意：契約ごとに契約保証金または工事履行保証保険証書、前払保証に関する書類、退職金制度の加入状況に関する届出書類、コリンズ登録、工事施工に関する提出書類等が必要です。

技術者の配置について

本工事と関連工事の主任技術者（または監理技術者）は、次のとおり配置してください。

配置技術者は、合併入札した複数の工事の現場について、本工事及び関連工事で求める資格があれば、一人で兼任することができます。また、当該工事の現場代理人を兼任することができます。

本工事と関連工事の契約金額の合計が3,500万円以上（建築一式工事の場合は7,000万円以上）となる場合は、専任の主任技術者（または監理技術者）の配置が必要です。

本工事と関連工事の下請工事費の合計が4,000万円以上（建築一式工事の場合は6,000万円以上）となる場合は、監理技術者の配置が必要です。

落札者の決定（例）

〇〇〇工事及び△△△工事（合併入札）

※金額はすべて税抜です

	本工事	関連工事	合計
予定価格	30,000,000	20,000,000	50,000,000
最低制限価格	26,000,000	17,000,000	43,000,000

入札書の内容

※金額はすべて税抜です

入札参加者	入札書 入札金額内訳書合計表 の工事価格合計と一致	入札金額内訳書合計表に記載の		適 用
		本工事の 工事価格	関連工事の 工事価格	
A 社	43,000,000	25,000,000	18,000,000	失格
B 社	47,000,000	26,000,000	21,000,000	落札対象外
C 社	48,000,000	28,000,000	20,000,000	落札者候補 くじ引き抽選
D 社	48,000,000	29,000,000	19,000,000	落札者候補 くじ引き抽選
E 社	48,000,000	26,000,000	22,000,000	落札対象外

A 社

「入札書の額」は最低制限価格で、最低額の入札者であるが、「入札金額内訳書合計表に記載の本工事の工事価格」が最低制限価格を下回るため、失格となる。

B 社

「入札書の額」は予定価格以下で最低制限価格以上の最低額の入札者であるが、「入札金額内訳書合計表に記載の関連工事の工事価格」が予定価格を上回っているため、落札対象外となる。

C 社及び D 社

「入札書の額」、「入札金額内訳書合計表に記載の本工事及び関連工事の工事価格」がすべて予定価格以下で最低制限価格以上となっており、落札となるべき入札額となっているため 2 者による抽選となる。抽選結果により、C 社又は D 社のいずれかが落札者となり、落札者の「入札金額内訳書合計表に記載の金額」に基づき本工事と関連工事の契約を行う。

E 社

C 社、D 社と「入札書の額」は同額であるが、B 社と同様に「入札金額内訳書合計表に記載の関連工事の工事価格」が予定価格を上回っているため、落札対象外となる。